

みなさんの声を力に ともに明日をひらく



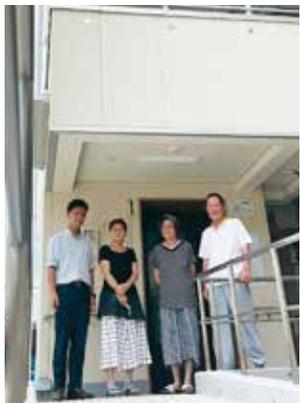
日本共産党 京都府会議員

府会

ばばこうへい

プロフィール●1981年生まれ。パイオベンチャーの技術者、労働組合の書記を経て、京都府議3期目。府民環境・厚生常任委員として、コロナ対策、温暖化・エネルギー対策にとりくむ。家族は妻と3歳から13歳までの子ども4人

http://baba-kohei.jp/



相談→署名運動→議会要請→拒絶→当局との折衝→議会質問。その6年間にわたる積み重ねが行政を動かすことに。

高齡化が進む府営住宅や市営住宅で切実な要求になっているエレベーター設置。「行政の基準に合わない」と放置されてきました。しかし、醍醐地域の小栗栖西団地では、住民の署名と私の議会で

「すべての団地にエレベーター設置」へ大きな一歩



コロナの影響調査のため、何度も行ったハローワーク前のアンケート。非正規やパートの労働者の思いを胸に刻む場に。

ハローワーク前調査では、「コロナで保育園が休園になり求職中」という保育士や、「バイトがなくなり大学はやめる」という学生。商店街では、「コロナに物価高騰。先が全く見えない」「お客さんの給料が上がらないのに、値上げは無理」という店主。これからも現場の声に応え、若者や働く人々、事業者とともに歩み、府政を動かします。

若者、働く人々、事業者とともに歩み、府政を動かす

コロナ禍で浮きばりになった格差と暮らしの危機、営業の危機、子育ての困難。そのただ中にあるみなさんの声を心に、府政を動かす、ともに明日をひらくためにがんばります。

「転落名所」に防護柵が

私の家のすぐ近くは十石舟で有名な宇治川流派ですが、弁天橋より東は、毎年のように転落事故が起きる「転落名所」になっていました。馬場さんが住民と一緒に土木事務所に要望し、府にも働きかけてもらって、200mほどにわたる防護柵ができました(左の写真)。これで自転車の人も子どもたちも安心です。馬場さんは、議会の合間をぬって地域をよく回ってくれ、行政にも明るい議員さんです。伏見になくはならん人です。



馬場さんは伏見になくはならん人

奥田 厚さん (桃山町弾正島在住)

くらしの目線で市政を変える



日本共産党 京都市会議員

西野さち子

プロフィール●東洋現像所(現IMAGICA)でTV・映画等のフィルムを扱う。そばの営業。市議員6期。厚生委員会委員長。経済総務委員会委員長。まちづくり委員会副委員長。文化環境委員。まちづくり委員。都市計画審議会委員。

http://nishino-sathiko.jp/



TOPICS

市営住宅の住環境改善

市営住宅の風呂釜と浴槽は京都市の負担で取り換えをすることになっています。日本共産党と住民の皆さんの署名運動の力で、当初は否定していた京都市も、重い腰を上げざるを得なくなった結果です。引き続き、畳の交換や浴室の扉の改善を求めています。



旧奈良街道の通学路の改善が必要



旧奈良街道は交通量が多い道路ですが、狭くて子どもの通学は危険がいっぱいです。市も様々な工夫をしましたが、抜本的な改善はまだです。ただ、醍醐辻に歩行者用の点滅信号が設置され、一歩前進しました。引き続き声を挙げましょう。

大岩山の違法持ち込み土砂は全量撤去を!

2017年から西野市議は「土砂が違法に持ち込まれている」との通報を受け、調査し市に指導を求めてきました。その中で豪雨による土砂崩れが起きました。西野市議は直後に被災地へ駆けつけ、委員会で何度も市の責任と土砂の撤去を求め続けてきました。当初予定の約1割し



建設残土が大量に持ち込まれ崩れた大岩山(当時)

か土砂が撤出されていません。持ち込まれた土砂の全量撤去で安全の確保が必要です。

行財政改革計画だとして市長は敬老乗車証制度の改悪を強行しました。今年の負担金は2倍ですが来年は3倍です。高齢者の皆さんの健康や地域経済の活性化にも貢献してきた制度です。民間バス会社からも悲鳴が上がっています。改悪に賛成した議員の責任は重大です。元の制度に戻すために頑張ります。



敬老乗車証制度の改悪は中止すべき!

市会

あなたの声が私のエネルギーです

# 切実な願い集め、改革提案で 市政を動かす

市政アンケート返信 (2021年2月～5月) 2400人超、生活相談7000件超 (2019年4月～)、事業者訪問120件超 (2022年1月～4月)、切実な声をもとに、京都市に対して25次にわたって申し入れを行ってきました。



## 市民のみなさんと共に、切り開きました

- 子育て世帯への臨時特別給付金 (2021年) 当初案は「分割・クーポンでの支給」だったが、組み換え案も提案し「10万円一括現金給付」が実現
- 固定費補助、10/10補助などの中小業者支援
- 「奨学金・テキスト代・家賃支援」など、学生への経済的支援を実施する大学に補助金
- 高齢者施設での定期的なPCR検査の実施

## え!? 実は、黒字!【京都市財政】(2021年度)

市長は「毎年500億円の財源不足 このままでは財政破たん」(2020年11月)と財政危機を煽ってきました。しかし、今年8月、「昨年度2021年度決算は黒字で危機は回避」と発表。「『財政破たん』と市民を脅す誇大宣伝」という議員団の指摘通りとなりました。



## 市民への負担増は撤回しかありません

市長は、増収分の内187億円を、予定にはなかった公債償還基金の積立に充てています。

### 187億円あれば、やめられます

- 敬老乗車証一部負担金の値上げ …… 約4億8千万円
- 民間保育園への補助金カット …… 約13億円
- 学童保育料の値上げ …… 約1億6千万円
- 国民健康保険料値上げ …… 約14億円

### 改善計画も止められます!

- 市バス運賃8%、地下鉄運賃7%の値上げ! 路線・ダイヤの縮小も
- 保育料の値上げ (2022年度は見送り)
- 消防職員3年間で150人削減 (2022年度は49人)

## 他党は、子どもからお年寄りまでの負担増に賛成

- ▶民間保育園補助金カット削減を「改善」と評価 (維新)
- ▶敬老乗車証制度の大改悪

共産	自民	公明	民フ
反対	賛成	賛成	賛成

京都党・維新の会は、負担金一律2万9440円を提案 (生活保護・非課税世帯も含む) **これまでの約10倍!**

## 市民の願い実現、本気の政党は!?

請願書・意見書に対する各党の態度	共産	自民	公明	京都	維新	民フ	立憲
請願「国民健康保険料の引き下げ」(20年2月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「小学校のような全員制の中学校給食の実施」(21年2月市会、11月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「消費税5パーセント以下への引下げの要請」(22年6月市会)	○	×	×	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対

コロナ禍、物価高騰から、命、暮らし、営業守ろう!

## 新型コロナ対策でも奮闘

# 寄り添い、届け、実現する 確かな議席

2020年以來、十数回の街頭調査活動をはじめ、医療関係者などさまざまな団体・個人を訪問し、要望を伺ってきました。そうした声を力にして、15回の申し入れを行い、入院待機ステーションに高齢者も入院できるように求めるなど、新型コロナ対策を一步步前進させてきました。



新型コロナ発生直後から医療・介護現場で聞き取り

## 中小企業の願い受け、コロナ支援制度を拡充

日本共産党の国会議員や京都府会・市会議員団には、どうすれば中小企業を救うことができるのかと研究を重ねていただき、600以上の組合員に持続化給付金が支給されました。また、いわゆる「不備ループ」の解決にも力を貸していただきました。 全京都企業組合連合会会長 大嶋喜好さん

## 京都初 学生支援の扉をひらく

コロナ禍で困窮する学生への「食材提供プロジェクト」が取り組まれ、府議団も相談員として参加。学費無償化をめざす学生団体のみなさんとも連帯し、食材支援への補助など京都府としては初の大学・学生支援策を実現させました。



学生団体のみなさんの申し入れと意見交換

## 府議会に寄せられた請願 1853件 (2018～2022) すべて党議員団が紹介



請願・意見書に対する各党の態度(一部)	共産	自民	公明	府民*	維新
選択的夫婦別姓を求める請願(22年6月議会)	○	×	×	×	×
消費税減税・インボイス中止を求める意見書(22年2月議会)	○	×	×	×	×
高齢者医療費2倍化中止を求める意見書(21年6月議会)	○	×	×	×	×
給食や教材費の無償化を求める請願(19年12月議会)	○	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対 \*民主系

[知事与党(自民・公明・府民・維新)が推進]

北陸新幹線延伸 (2.1兆円以上)

北山エリア開発 (350億円) よりも、

府民の税金は 医療・福祉・教育に使おう

府立大内に1万人アリーナ(175億円) 植物園を営利の場に

市民と 府議会 第二党 アンフェアな世の中を変えよう 日本共産党の連帯の力で

コロナ禍で格差拡大

男女の賃金格差

軽い大企業の税負担・重い消費税

府議団 LINE公式 アカウント



府政情報など 発信中!!

